

特集

多死社会にどう備えるか 無縁遺骨増加、火葬場不足深刻に

10

- 2 片山善博の直言
- 4 ニュース & インサイド
- 7 霞が関 底流伏流（厚生労働省）
労働契約承継法の新指針 円滑な転籍へ手続き重視
- 8 藤原和博の教育談議
人や物をつなげる「情報編集力」を養う
- 22 グローカルインタビュー
埼玉県吉川市長 中原 恵人氏
- 25 地域を変えるビッグデータ・IoT活用法 市嶋 洋平氏
RESAS、普及の最大の障壁を解消
- 26 フォーカス
広がる送迎保育サービス
- 30 レポート
企業版ふるさと納税
- 32 レポート
第7次地方分権一括法
- 34 グローバルレポート 荒井 陽一氏
フランス、コミューンの広域行政組織を強化
- 36 キーパーソン
内閣府政策統括官（防災担当）付参事官 林 俊行氏
- 38 新・奮闘地方議員
熊本市議会議員 小池 洋恵氏
- 40 自治体財政 改善のヒント 鈴木 文彦氏
官民連携による施設整備
- 42 地域を磨き産業振興 小出 宗昭氏
問題点ではなく強みを見いだす
- 44 未来へつなぐ 子育て支援の現場から 小石 勝朗氏
青森県西目屋村・無料化施策
- 46 変わる介護保険 自治体の課題 浅川 澄一氏
在宅介護の主役「小多機」が広がらない
- 48 大学、地域を拓く
諏訪東京理科大学 ものづくりで地域連携
- 50 地域論壇 河越 正明氏
効率的な2次医療圏はどこか
- 54 議長に聞く
静岡市議会議長 井上 恒弥氏
- 55 ニュース・ウォッチング
- 60 Book Review/バックステージ



〈表紙の写真〉サーバー室にも遺骨を保管する時代

孤独死した人は自治体が火葬し、遺骨も保管する。横須賀市（神奈川県）では引き取り手を探す間は、担当部署の隣にあるサーバー室に一時的に保管した後、浦賀にある無縁納

骨堂（上の写真）に移される。

納骨堂には300柱超の遺骨を収容できるが、ここ数年は高齢者の孤独死が増加。縁者がいない、あるいは引き取りを拒否された人も多く、常

に満杯状態。ここに一定期間安置された後は、取り出されて市営墓地に丁寧に合葬されるが、無縁遺骨への対応は重い課題となっている。（文＝竹内 太郎、写真＝遠藤 宏）